

入試問題演習 政治(1)

1 次の文章は憲法前文を一部やさしく書きなおしたものです。よく読んで下の問に答えなさい。

(1)日本国民は、正当に選挙された国会の代表者を通じて、わたしたちの願いを実現し、わたしたちと子孫のために、世界の人々と親しくまじわり、わが国全土に自由のめぐみをゆきわたらせることが、国民を幸福にするものであると信じます。そして、(2)政府の手によってふたたび悲さんな戦争がおこることのないようにすることを決意し、ここに(3)主権が国民にあることを宣言して、この憲法をつくりました。

そもそも国の政治は、国民の厳^{げんしゆく}肅^{しんらい}な信頼によってまかされているもので、(4)その権威^{けんい}のものは国民にあり、国民の代表者によって進められ、そこから得られる幸福と利益は国民が受けるものです。これは人類全体に通じる根本の原理であって、この憲法はこの根本の原理にもとづいてつくられたものです。

(5)日本国民は、世界がいつも、またいつまでも平和であることを願って、平和を愛する世界の人々の真実と正義を信頼し、安全にくらしていこうと決意しました。そしてわたしたちは、世界の人々が平和に自由に明るくくらし、いこうとつとめている国際社会の一員として、名誉^{めいよ}ある地位をきずきたいと思います。(6)どこの国も、自国の利益や幸福だけに熱中して、他国のことをわすれてはなりません。(7)わたしたちは、正しい政治のやり方は、どこの国にも通用するもので、これにしたがいながら、自国の主権を守り、他国と対等につきあうことがだいじだと信じます。

日本国民は、国家の名誉にかけて、全力をあげてこの憲法の高い理想を実現することをちかいます。

問1 次の(ア)～(ク)の文をよく読んで、上の憲法前文の内容にあっていることがらにはAを、あっていないことがらにはBをつけなさい。

- (ア) 民主主義の考え方にもとづいて、国の政治のあり方をきめる最高の力は、わたしたち国民にあることを宣言している。
- (イ) 天皇は、日本国および日本国民全体の象徴であるから、日本を代表して外国と条約を結ぶことができる。
- (ウ) 国の名誉にかけて、憲法の理想を実現していく。
- (エ) 外国から戦争をしかけられないためには、陸海空軍その他の戦力をじゅうぶんにととのえておかなければならない。
- (オ) 日本のように貿易によってなりたっている国は、輸出をさかんにしていくことが自国の発展のために必要である。したがって、相手国の工業が^{あつぱく}圧迫されても日本の発展のためにはしかたがない。
- (カ) わたしたちは、代議制によって、自分たちの政治への願いや意見を実現する。
- (キ) わたしたちは、各国の平等性をみとめ、それぞれの国のことは、それぞれの国民が決める権利を尊重しなければならない。
- (ク) 天皇には政治に関する権限がない。そのため、国の政治は天皇の信頼によって、天皇に代って内閣が行なう。
- (ケ) 明治以後、多くの戦争の道を歩んできた日本は、二度とふたたび悲さんな戦争をおこさないように決

意した。

(コ) 発展途上国には、食料難や難民など困難な問題がたくさんある。わたしたちは、国際社会の一員として、その解決に努力しなければならない。

問2 次の(ア)～(ウ)の間に答えなさい。

(ア) 民主政治について、もっともかんたんにいい表わしている有名なことばに「人民の、人民による、人民のための政治」というのがありますが、これと同じような意味のことばが、憲法前文にもあります。下線をひいた部分(1)～(7)からえらんで記号で答えなさい。

(イ) (ア)でえらんだ文章から、「人民の」にあてはまる部分、「人民による」にあてはまる部分、「人民のための」にあてはまる部分を、それぞれぬき出して書きなさい。

(ウ)「人民の、人民による、人民のための政治」ということばは、だれがいったことばですか。

問3 下線(1)に「わが国全土に自由のめぐみをゆきわたらせる」とありますが、次の(ア)～(オ)の文のうち、このことばの内容から考えて、正しいと思われるものにはA、まちがっていると思われるものにはBをつけなさい。

(ア) ある市では、市民の声を政治に取り入れるために、市民相談室や市民集会や市民討議集会を開いて、その実現に努力している。

(イ) 新幹線や空港のように、公共性の高い施設は、より大勢の人の利益を優先すべきであって、一部の周辺住民は、どんなに被害を受けてもがまんしなければならない。

(ウ) 1975年、ある裁判所で、女子であるという理由だけで、同じ仕事をしている男子にくらべて、給料が低いのはなっとくできないという、ある銀行の女子従業員たちのいいぶんをみとめる判決が出された。

(エ) 人間はひとりの人間として尊重されるべきだが、実際には、就職や結婚などで差別される人がいるとしても、自由な社会なのでしかたがない。

(オ) 友だちどうしの中で、「Aくんは頭がわるい」といってばかにしたり、「Bさんは身なりがわるい」といってけいべつすることは、小さなことなので、このことばとは関係がない。

問4 日本の憲法は、よく平和憲法ともいわれますが、その理由は前文のいたるところに平和への願いが、深くこめられ表現されていることにあります。この前文の中で、もっとも深く平和への決意をしめしているところはどこですか。下線をひいた部分の(1)～(7)から二つえらんで記号で答えなさい。

(女子学院)

② 次の各問いに答えなさい。

問1 次の日本国憲法の条文は基本的人権に関するものです。これを読み、後の各問いに答えなさい。

・第13条「すべて国民は、として尊重される。生命、自由及び幸福の追求に対する国民の権利については、①公共の福祉に反しない限り、立法その他の国政の上で、最大の尊重を必要とする。」

・第22条「何人も、公共の福祉に反しない限り、居住、移転及び選択の自由を有する。」

・第25条「②すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。」

- (1) 上の文の にあてはまる語句を、それぞれ漢字2字で答えなさい。
- (2) 下線①「公共の福祉」とはどのような意味ですか、簡単に説明しなさい。
- (3) 下線②のような権利を何といいますか。
- (4) はっきりと憲法に書かれてはいませんが、「新しい人権」として認められるようになってきているものがあります。それは何ですか、次から1つ選び、記号で答えなさい。

(ア) 平等権 (イ) 参政権 (ウ) 環境権 (エ) 団結権

問2 日本の司法について述べた文として、誤っているものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 裁判官をやめさせるかどうかを裁判するのは、国会の仕事である。
- (イ) 最高裁判所の判決に納得できない人は、もう一度高等裁判所で裁判のやり直しをすることができる。
- (ウ) 日本には死刑制度がある。
- (エ) 裁判所は国会がつくった法律が憲法にあっているかどうかを調べることができる。
- (オ) 国民はだれでも裁判を受ける権利がある。

問3 2000年度の国の予算は84兆9871億円でした。これについて述べた文として、正しいものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 日本の政治をすすめてゆくのに十分な税収入があったので、あまったお金は発展途上国への援助に使われた。
- (イ) 日本の政治をすすめてゆくための費用は、税金だけでは足りなかったので、借金をしてまかなった。
- (ウ) 支出はすべて税金による収入でまかなわれあまったお金は2001年度の予算に加えられた。
- (エ) 国の税収入だけでは十分ではないので、地方公共団体の税収入から援助を受けた。

(晃華学園)

③ 現在の憲法は労働者の団結する権利を保障していますが、それ以前の憲法は十分に認めていませんでした。下の表は当時の政治体制と現在の政治体制の違いです。空欄①～④に当てはまる語句を記しなさい。

前の政治体制		現在の政治体制
天皇主権	主権者	<input type="text" value="①"/> 主権
一部の権力者が決める	首相	<input type="text" value="②"/> で指名
衆議院と貴族院の二院制	国会	衆議院と <input type="text" value="③"/> の二院制
25歳以上の男子 税金の額で制限された こともある	衆議院議員の 選挙権	<input type="text" value="④"/> 歳以上の全ての男女
兵役・納税・教育の義務	義務	勤労・納税・教育の義務

(関東学院)

- 4 戦後の新しい日本は1947年に施行された新しい憲法に基づいて作られています。この新しい憲法はそれまでの憲法とどこが違ったのでしょうか。それについて、次の文の空欄にあてはまる語句を選んで答えなさい。

最も大きな違いは主権者です。それまでの憲法では（ A ）にありましたが、新憲法では（ B ）と改められました。従って（ B ）が選挙によって選んだ代表から構成される（ C ）が国権の最高機関となり、（ C ）が選んだ代表によって組織される（ D ）が国の政治を動かしていくことになっているのです。

このことは地方政治ではもっと徹底されています。それまでと違って、都道府県の最高責任者である（ E ）は（ B ）が直接選挙で選ぶようになり、また地方議会も（ B ）が議会の解散を求めたり、議員を辞めさせる直接請求を行えたりするようになりました。

また戦争への反省から、戦争をしないこと、武力を持たないこと、国が戦争をすることを認めないという（ F ）主義がとられることになりました。

（語群）ア 裁判所 イ 国会 ウ 内閣 エ 国民
オ 天皇 カ 非核 キ 平和 ク 知事

（京華中学校）

- 5 次の文を読み、問に答えなさい。

いろいろな決まりを法律として決め、それをもとに治めている国を「法治国家」といいます。法治国家として、日本にもさまざまな法律があります。その中でももっとも基本になる法が「憲法」です。どんな法律も、憲法に反するものは認められません。

次の資料は日本国憲法の条文を抜き出したものです。（一部やさしく書き直したところもあります。）

【資料】

第14条 すべて国民は、法の下に平等であって、人種、信条、性別、社会的身分又は家がらにより、政治的、経済的又は社会的関係において、差別されない。

第15条 公務員を選定したりやめさせたりすることは、国民にもとからある権利である。

第18条 何人も（どんな人でも）、どれいのように自由を制限されることはない。又、犯罪による処罰の場合を除いては、その意に反する苦役に服させられない。

第19条 思想及び良心の自由は、これを侵してはならない。

第20条 信教の自由は、何人に対してもこれを保障する。いかなる宗教団体も、国から特権を受け、又は政治上の権力を行使してはならない。

国及びその機関は、宗教教育その他いかなる宗教的活動もしてはならない。

第21条 集会、結社及び言論、出版その他一切の表現の自由は、これを保障する。

第22条 何人も、公共の福祉に反しない限り、居住、移転及び職業選択の自由を有する。

第23条 学問の自由は、これを保障する。

第25条 すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。

国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない。

第27条 すべて国民は、勤労の権利を有し、義務を負う。

第30条 国民は、法律の定めるところにより、納税の義務を負う。

問1 次の例は、憲法が保障する基本的人権が侵害されたとして裁判になった事件です。どのような権利が侵害されたと訴えたのですか。それぞれ下から選んで答えなさい。また、関係の深い憲法の条文を資料から選びなさい。

- (1) A社では定年が男子55才、女子50才と会社の規則に定められていたが、女子社員のBさんはこれを不服として、裁判所に訴えた。
- (2) Cさんは、生活保護と障害年金を受けていたが、その中から将来のために一部を貯金にまわしたところ、「財産」があると見なされ保護費をけずられた。Cさんはこれを不服として訴えた。
- (3) 三重県の津市で、新しく市立体育館を建てるときに地鎮祭（無事に工事ができるように祈る神社の儀式）を行い、その費用も市のお金から出したとして、市民が市長を訴えた。

ア 精神の自由 イ 平等権 ウ 生存権 エ 身体の自由

問2 憲法では、国民に権利だけでなく義務も定めています。国民に課せられた三つの義務のうち、資料中にないものを書きなさい。

問3 「新しい人権」ということばがあります。このことばを説明している文として正しいものを選びなさい。

- ア 21世紀に入り、人権の考え方が大きく変化したことによって憲法に加えることが決まっている人権のこと。
- イ 憲法の条文には特に書かれていないが、時代の変化の中で認められるようになってきた人権のこと。
- ウ 高度経済成長期に、国会の審議で認められた人権のこと。
- エ 大日本帝国憲法にはなかったが、戦後、新しい憲法ができたときに認められた人権のこと。

問4 「知る権利」への要求が高まってきたために、2001年4月から施行された法律の名前を答えなさい。

問5 下線部について、裁判所には憲法に反する法律を無効にする権限があります。この権限を何といいますか。

(三輪田学園中学校)

⑥ 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

第二次世界大戦後の新しい社会の土台となった a 日本国憲法は、近代日本の歴史の反省のうえにたって、b 平和主義・基本的人権の尊重・(1) を三大原則として制定されました。憲法第 (2) 条では、戦争の放棄、戦力の不保持、交戦権の否認が定められています。

日本国憲法にはさまざまな国民の権利及び義務が記されていますが、三大義務として、子供に（ 3 ）を受けさせる義務、仕事について働く義務、（ 4 ）をおさめる義務が定められています。こうした義務の上に権利が成り立ちます。人は誰でも自由で平等であり、人間らしく生きる権利を持っています。例えば、自由権・平等権・社会権などがあり、憲法第20条では信教の自由、c 国の宗教活動の禁止を、憲法第14条では「全て国民は、法の下に平等であつて、人種、信条、（ 5 ）、社会的身分または門地により、政治、経済的、又は社会的関係において、差別されない。」と、また憲法第25条では「全て国民は、健康で（ 6 ）な最低限度の生活を営む権利を有する。」とうたっています。

憲法で保障されている権利や義務をどう行使していくか、世界の平和を築くために、日本はどのような役割を果たすかなど、今後の大きな課題です。

問1 文中の（ 1 ）～（ 6 ）にあてはまる語句・数字を選び、記号で答えなさい。

- | | | | | |
|--------|--------|-------|------|------|
| ア 社会的 | イ 財産 | ウ 文化的 | エ 1 | オ 性別 |
| カ 国民主権 | キ 9 | ク 科学的 | ケ 教育 | コ 11 |
| サ 勤労 | シ 天皇主権 | ス 税金 | セ 政治 | ソ 22 |

問2 下線部 a に関して、西暦何年に公布されましたか。

問3 下線部 b に基づき国会と政府は、原子ばくだんの被害をふたたびくり返さないようにするため、「核兵器を持たない、作らない、持ちこませない」ということを確認しています。これを何といいますか。漢字5字で答えなさい。

問4 下線部 c について、ある宗教法人への内閣総理大臣の参拝が問題になっていますが、その宗教法人の名前を漢字4字で答えなさい。

(佼成学園)

【解答】

①

問1 ア…A イ…B ウ…A エ…B オ…B カ…A キ…A ク…B ケ…A コ…A

問2 ア… (4)

イ 人民の…その権威のもと国民にあり

人民による…国民の代表者によって進められ

人民のための…そこから得られる幸福と利益は国民が受ける (ものです)

ウ…リンカーン

問3 ア…A イ…B ウ…A エ…B オ…B 問4 (2), (5)

②

問1 (1) A個人 B職業 (2) 社会全体がうける利益 (3) 生存権 (4) ウ

問2 イ

問3 イ

③

①国民 ②国会 ③参議院 ④18

④

Aオ Bエ Cイ Dウ Eク Fキ

⑤

問1 (1)イ, 第14条 (2)ウ, 第25条 (3)ア, 第20条

問2 子どもに普通教育を受けさせる義務

問3 イ

問4 情報公開法

問5 違憲立法審査権

⑥

問1 1カ 2キ 3ケ 4ス 5オ 6ウ

問2 1946年 問3 非核三原則 問4 靖国神社